

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月28日 (月) 天候 雨 17.8 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	201	165	122	303	66
トマト	229	193	119	194	118
ピーマン	98	78	126	110	89
なす	155	130	119	160	97
だいこん	499	577	86	511	98
キャベツ	857	742	115	584	147
レタス	306	251	122	249	123
ねぎ	263	226	116	235	112
計	6,200	5,209	119	5,542	112



全般	入荷状況は、休み明けにより各品目まとまった入荷となったが、後続の関東近在産・西南暖地産の入荷ペースがやや鈍く、全体量は落ち着いている。 販売状況は、葉菜類、きのこ類を中心に増量しており、量販店での荷動きは鈍い状況。相場は、きゅうりで「やや上げ」、ほうれんそうで「やや下げ」、その他は概ね「弱もちあい」となった。
きゅうり	東北産は終盤となり近在産の入荷が微増となってきたが、全体量は不足感があることから、相場は「やや上げ」となった。
トマト	関東近在産・東北産共に微増での入荷となったことから、荷動き優先の販売となり、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	茨城産・本県産中心の入荷となり、本県産の減少から全体量は多くないものの、相場は「もちあい」となった。
キャベツ	群馬産・本県産は終盤となり入荷減となっているが、後続の千葉・茨城産の入荷ペースが鈍く、全体量は多くはないため、相場は「強もちあい」となった。
ほうれんそう	近在産中心に入荷増となり、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ねぎ	北海道の入荷量が特に多く、東北産も太物中心に入荷増となっていることから、量販店を中心に荷動きは鈍く、相場は「やや下げ」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心に入荷増となったが、売り込みからバラ中心に動きが出てきたことため、相場はパックで「弱もちあい」、バラで「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ _□	AM	2,700~2,500	B袋	180~160	○#
トマト	4 ^キ _□	ALM	2,500	1 ^キ _□	350~300	△#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~60	バラ4 ^キ _□	2,000~1,500	#
キャベツ	10 ^キ _□	AL	1,500~1,000			○#
だいこん	10 ^キ _□	AL	1000~900	2L	-	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	100~80			#
ねぎ	5 ^キ _□	AL束	1,800~1,600	A2Lバラ	1,800~1,200	△#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	150~120	バラ2kg	2,000~1,800	△#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ _□	AM	2,500~2,200	近在	2,800~2,600	△#
トマト	愛知	4 ^キ _□	ALM	4,000~3,000	茨城	3,500~3,000	#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	120~100	バラ4 ^キ _□	2,800~2,400	#
キャベツ	群馬	10 ^キ _□	AL	1,400~1,000	千葉	1,400~1,300	○#
だいこん	青森	10 ^キ _□	AL	1,000	近在	1,000	△#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	100~80	△#
ねぎ	秋田	5 ^キ _□	AL束	1,800~1,700	2Lバラ	1,600~1,300	△#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			△#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ